

茨城県潮来市		比 率 の 状 況	実質赤字比率 (%) — (13.98)	実質公債費比率						
				区 分	決算額(単位:千円、%)			平成20年度の内訳		
					平成18年度	平成19年度	平成20年度			
平成20年度決算に基づく健全化判断比率の状況		連結赤字比率 (早期健全化基準) (%) — (18.98)	— (18.98)	公債費充当一般財源等額 (繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)	(1)	1,368,625	1,318,312	1,347,264	(3)の内訳(上位事業及びその他) 決算額(単位:千円)	
実質赤字比率		実質公債費比率 (早期健全化基準) (%) 13.2 (25.0)	13.2 (25.0)	満期一括地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	(2)				水道事業会計	19,044
区 分		将来負担比率 (早期健全化基準) (%) 73.6 (350.0)	73.6 (350.0)	公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金	(3)	411,172	418,091	408,260	下水道事業特別会計	357,520
区 分		決算額(単位:千円、%)		一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金	(4)	4,715	8,575	8,571	農業集落排水事業特別会計	31,696
繰上充用額		(A)	—	債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの	(5)	53	44	4		
支払繰延額		(B)	—	一時借入金の利子	(6)					
事業繰越額		(C)	—	災害復旧費等に係る基準財政需要額	(7)	370,134	468,393	540,657		
標準財政規模		(D)	7,204,416	災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)	(8)					
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C))/ (D)			—	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	(9)	284,246	243,067	231,176		
連結実質赤字比率		資金不足比率		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの)	(10)	237,129	220,536	214,063	(5)の内訳(上位事由及びその他) 決算額(単位:千円)	
区 分		決算額(単位:千円、%)		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	(11)				農業災害復旧資金利子補給	1
実質赤字比率		資金不足比率		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)	(12)	1,146	1,143	1,144	認定農業者育成利子補給	3
区 分		決算額(単位:千円、%)		小計 ((1)~(6)) - ((7)~(12))	(A)	891,910	811,883	777,059		
実質赤字比率		資金不足比率		標準財政規模	(13)	7,225,735	7,138,759	7,204,416		
区 分		決算額(単位:千円、%)		(7)~(12)の額	(14)	892,655	933,139	987,040		
実質赤字比率		資金不足比率		小計 (13)-(14)	(B)	6,333,080	6,205,620	6,217,376		
区 分		決算額(単位:千円、%)		単年度実質公債費比率 (A)/(B)×100	(C)	14.08335	13.08303	12.49818		
区 分		決算額(単位:千円、%)		実質公債費比率 (C)/3				13.2		
区 分		決算額(単位:千円、%)		将来負担比率						
実質収支		一般会計	(1)	220,628					左の内訳	
資金不足額又は資金剰余額		水道事業会計	(4)	208,473	—				(3)の内訳(上位事業及びその他) 決算額(単位:千円)	
実質収支		工業用水事業会計	(5)	77,194	—				水道事業会計	72,748
資金不足額又は資金剰余額		法非適用事業	(6)						下水道事業特別会計	6,670,759
実質収支		下水道事業特別会計	(9)	10,573	—				農業集落排水事業特別会計	368,875
資金不足額又は資金剰余額		農業集落排水事業特別会計	(10)	878	—					
実質収支		国民健康保険特別会計	(13)	22,640					潮来市開発公社	19,514
資金不足額又は資金剰余額		介護保険特別会計	(14)	32,448					(6)の内訳(上位団体及びその他) 決算額(単位:千円)	
実質収支		後期高齢者医療特別会計	(15)	6,148					茨城県信用保証協会	10,048
資金不足額又は資金剰余額		老人保健特別会計	(16)	16,042						
実質収支		その他特別会計	(17)							
資金不足額又は資金剰余額		連結実質赤字額 ((1)~(18))	(A)	0					将来負担比率	
実質収支		標準財政規模	(B)	7,204,416					(A)/(B)×100	73.6
資金不足額又は資金剰余額		連結実質赤字比率 (A)/(B)×100		—						
実質収支		平成20年度末一般会計等の地方債現在高	(1)					12,597,072	(3)の内訳(上位事業及びその他) 決算額(単位:千円)	
資金不足額又は資金剰余額		債務負担行為に基づく支出予定額	(2)					0		
実質収支		一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	(3)					7,112,382	水道事業会計	72,748
資金不足額又は資金剰余額		組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額	(4)					51,055	下水道事業特別会計	6,670,759
実質収支		退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額	(5)					3,016,186	農業集落排水事業特別会計	368,875
資金不足額又は資金剰余額		設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額	(6)					29,562		
実質収支		連結実質赤字額	(7)					0		
資金不足額又は資金剰余額		組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額	(8)					0		
実質収支		平成20年度末の充当可能基金現在高	(9)					1,795,006		
資金不足額又は資金剰余額		特定の歳入見込額	(10)					2,760,485	(6)の内訳(上位団体及びその他) 決算額(単位:千円)	
実質収支		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	(11)					13,673,082	潮来市開発公社	19,514
資金不足額又は資金剰余額		小計 (将来負担額 - ((9)~(11)))	(A)					4,577,684		
実質収支		標準財政規模	(12)					7,204,416	茨城県信用保証協会	10,048
資金不足額又は資金剰余額		災害復旧費等に係る基準財政需要額	(13)					540,657		
実質収支		災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るもの)	(14)					0		
資金不足額又は資金剰余額		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	(15)					231,176		
実質収支		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るもの)	(16)					214,063		
資金不足額又は資金剰余額		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	(17)					0		
実質収支		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)	(18)					1,144		
資金不足額又は資金剰余額		小計 (標準財政規模(12) - 算入公債費等(13)~(18))	(B)					6,217,376		

※平成20年度は、全ての会計において黒字となっているため、連結実質赤字額は0、連結赤字比率及び資金不足比率は—表示になっています